

大学名 兵庫教育大学 教員養成・研修高度化センター

第62号テーマ
「DX: デジタルトランスフォーメーション」

表題 教育現場にデータサイエンスを！ DX時代に向けた教員の養成

▶ 特色ある取組

兵庫教育大学教員養成・研修高度化センターには、Society5.0やSTEAM教育等の先端教育研究に関する調査・研究を行うための先端教育研究開発コアが設置されており、12の各種研究開発チームが活動しています。

その中のデータサイエンスチームでは、DX時代に向けて「初めての教育データサイエンス超入門」と題したセミナーを企画し、Zoomによりオンラインで開催しています。これは、GIGAスクール構想が急速に進められる中、教育データサイエンスが注目されており、教育に関するデータを適切に用いてエビデンスに基づいた教育実践が行える教員の養成を目的としたものです。

第1回及び第2回のセミナーを令和3年8月に開催し、「教育データの利活用」「学習分析」「教育ビックデータ」などの内容に、全国各地から100名を超える現職教員が参加しました。

また、第3回以降のセミナーを順次開催する予定です。

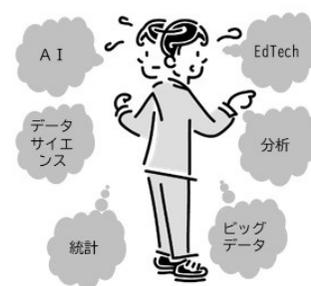
▶ 上記取組による成果・評価 など

セミナー実施後のアンケートでは、「学校における膨大な量のアンケートや学習データの取扱いについてのヒントを得られた」など好評を得ることができました。

コロナ禍でこれまでのノーマルがそうでなくなった今、大学にはDXが一層求められています。今後も教育大学ならではの強みを生かしたセミナーを計画・実施し、DX時代における教員養成を実践していきます。



初めての教育データサイエンス 超入門



GIGAスクール構想が急速に進められる中、教育データサイエンスが注目されている。兵庫教育大学では、教育に関するデータを適切に用いてエビデンスに基づいた教育実践が行える教員の養成を目的に、教育データサイエンスに関するセミナーを開催します。

| | | |
|------------|--------------|--------------|
| 受講料 無料 | Online 開催 | 第1回 8月1日 |
| 対象 現職教員 | 定員 各回50人 | 第2回 8月20日 |

| | 第1回 | 第2回 |
|-----|--|--|
| テーマ | 教育データサイエンス始め | 教育におけるデータの活用と可能性 |
| 内容 | 講義1 「教育データサイエンスとは」 教育データサイエンスとは、エビデンスに基づく教育改善 等 講義2 「教育におけるデータの活用（記述統計の基礎）」 教育におけるデータ、データの種類、代表値、散布度、偏差値、正規分布、データの可視化 等 講義3 「教育におけるAIの活用」 AIとは、機械学習とは、生活での実装・応用例、AI搭載型EdTechの事例 等 | 「推測統計の考え方」 推測統計の考え方、推定と検定、代表的な分析手法の紹介 等 「教育データの読み取り方」 全国学力・学習状況調査（記述統計）やPISA（推測統計）などの教育データの読み方、推測統計における信頼区間、相関の概念 等 「教育データサイエンスの可能性」 学習分析、教育ビッグデータ、AI活用などの研究動向と将来展望 |

▶ 参考URL

・教員養成・研修高度化センターHP
<https://www.hyogo-u.ac.jp/facility/create/>